

【玉川地区】令和5年度あつぎタウンミーティング実施結果

<p>日 時:令和5年7月26日(水) 午後7時00分～午後7時50分 会 場:玉川公民館 2階集会室 参加者:地区の自治会長(15名)、公民館地区館長、市長、副市長、教育長、政策部長、市長室長、地区市民センター所長</p>
--

自治会長からの意見	市長等からの回答
-----------	----------

意見1 小・中学校の適正規模・統廃合の再検討について

<p>【馬場・滝・深田・原自治会】 ■玉川地区の小・中学校は、豊かな自然環境に恵まれた市内屈指の学びの場です。特に玉川小学校は、小規模特認校の指定も受けており、市でも周辺の通学路の整備や奨学橋の架け替えなど、玉川地区の教育環境の充実に取り組んでいただいております。心から感謝しています。どの地域においても、未来を見据えた児童・生徒のための充実した教育環境の整備が求められています。 玉川地区では、せんみ風づくりや農業体験など、地域と学校が連携し、後世へと継承すべき素晴らしい取組もあります。 先ほど、市長の説明では、小・中学校の統廃合等について見直しを行い、早期に取り組まれるとのことでしたが、それぞれの地域の特性や課題の洗い出しなどにも注視していただき、未来の子どもたちにも誇れる素晴らしい教育環境の整備をお願いします。</p>	<p>■小・中学校の統廃合については、地域の皆様の声や文化、歴史、コミュニティを守っていかなければいけないと思っています。だからこそ、より一層、地域の皆様との意見交換は必要な取組だと感じているところです。 先般も、玉川小学校に伺った際、子どもたちの玉川小学校に対する思いというコメントを拝見したところ、少人数でも同じクラスメイトと6年間過ごせたことが心に残る幸せな時間だったとの声がありました。 また、地域と学校の連携は、子どもたちの教育成果や幸福感を向上させるだけでなく、地域全体の発展に貢献するものだと考えています。玉川地区においては、地域の経験豊富な方々が「せんみ風づくり」や農業体験などを教えていただけることは大変素晴らしいことです。 今後についても、地域の個性をいかして、皆様のアイデアや御意見をお聴きしながら、地域社会と学校、行政がより良い連携をし、子どもたちの教育環境を豊かなものにしていけるよう取り組んでいきます。</p> <p style="text-align: right;">(担当課:教育総務課)</p>
--	--

意見2 高齢者の外出支援について

<p>【中屋・榎田・桐山自治会】 ■先程の市長の説明では、福祉の充実を図る「高齢者の外出支援」の取組について、意欲的な施策をお話いただきました。 近年、玉川地区の65歳以上の老年人口の割合は、地域人口約3,300人に対し、34.8%と市内でも高い割合の地域とされています。こうしたことから、高齢者の外出の機会を増やし、誰もが平等かつ幸せに暮らせるまちづくりへの取組は、地域としても大いに賛同しています。 高齢者の皆さんの活動する機会が増えれば、健康づくりや生きがいづくりへとつながり、地域の活力の増進に大きく貢献します。 今後も、地域の発展のため、地域の実情を踏まえ、持続性を持った福祉サービスの提供に期待します。</p>	<p>■高齢者の健康や生きがいを支えるためにも、外出機会を増やしていかなければならないと思っています。 先の説明でお話しましたが、かなちゃん手形の購入費助成の拡大により自己負担額を軽減するとともに、12枚だった高齢者タクシー利用助成券を年間で48枚に増やすことで、より一層移動しやすい環境になるものと期待しています。 また、コミュニティ交通の導入については、その地域の高齢化率や住宅の密度、スーパーや医療機関などの立地状況、地域移動ニーズなどを十分に把握した上で、その地域の特性に合った運行システムを検討していくこととしています。</p> <p style="text-align: right;">(担当課:地域包括ケア推進課、都市計画課)</p>
---	---

意見3 県央姉妹都市構想について

<p>【観音谷戸自治会】 ■「県央姉妹都市構想」は、近隣自治体と連携し、一体的な魅力あふれるエリアを構築することで、それぞれの地域の魅力や特色をPRする良い機会と捉えています。 また、一体的なエリアとして周遊性のある効果的な情報発信などを行うことで、新たな魅力創出につながるのではと期待しています。 玉川地区には、七沢温泉から日向薬師へと続く林道や大釜弁財天など、多くの観光資源があります。一方で、豊かな自然があるゆえに、鳥獣被害があるのも地域の課題の一つです。地域住民としては避けて通れない問題であり、農業被害や児童の見守りなどの生活への影響も出ています。 地域の実情を踏まえつつ、もてなす側も訪れる側も笑顔になれるような、四季を通じて、どこを切り取っても魅力あふれる観光エリアあつぎとなってほしいです。</p>	<p>■先日、7月18日には、秦野市、伊勢原市、愛川町、清川村の3市1町1村の首長の皆様が厚木市役所に集まり、広域連携の強化に関する協定を締結したところです。今後は、今まで以上に緊密な相互連携のもと、広域観光圏の確立や観光資源のブランド化をはじめ、地域高規格道路や県道等の整備促進、災害対策、農業、環境、スポーツ、文化、デジタル技術の活用等の様々な分野において取り組んでいきます。 なお、玉川地区においては、老朽化が進んでいる七沢歓迎アーチの補修のほか、七沢観光案内所の改修工事の実施、さらには、七沢の不動尻の魅力を高め、誘客を促進するため、不動尻魅力づくり促進事業費を予算化しました。 また、飯山、七沢においてキャンプ場などの運営に対し支援するため、キャンプ場等誘致事業補助金を措置するとともに、鳥獣対策や夏期のヤマビル対策をしっかりとし、四季を通じてお楽しみいただけるエリアを目指していきます。</p> <p>《実施日以降の対応状況等》 ■広域連携の強化に関する協定については、協定の締結に伴い、9月15日からNEXCOが主体となって、やまなみ周遊丹沢・大山・宮ヶ瀬・あつぎ温泉郷ドライブプランの販売を行っています。 ■七沢歓迎アーチの補修については、現在、実施に向け調整中です。 ■七沢観光案内所の改修工事については、玉川分署との複合施設のため、関係者と調整の上、実施しています。 ■不動尻魅力づくり促進事業については、下半期にかけて実施していく予定です。 ■キャンプ場等誘致事業補助金については、令和5年8月1日から11月30日までを期間としてを募集を行っています。現在、3件(キャンプ場1件、足湯2件)の相談を受けています。</p> <p style="text-align: right;">(担当課:行政経営課、農業政策課、観光振興課)</p>
---	--